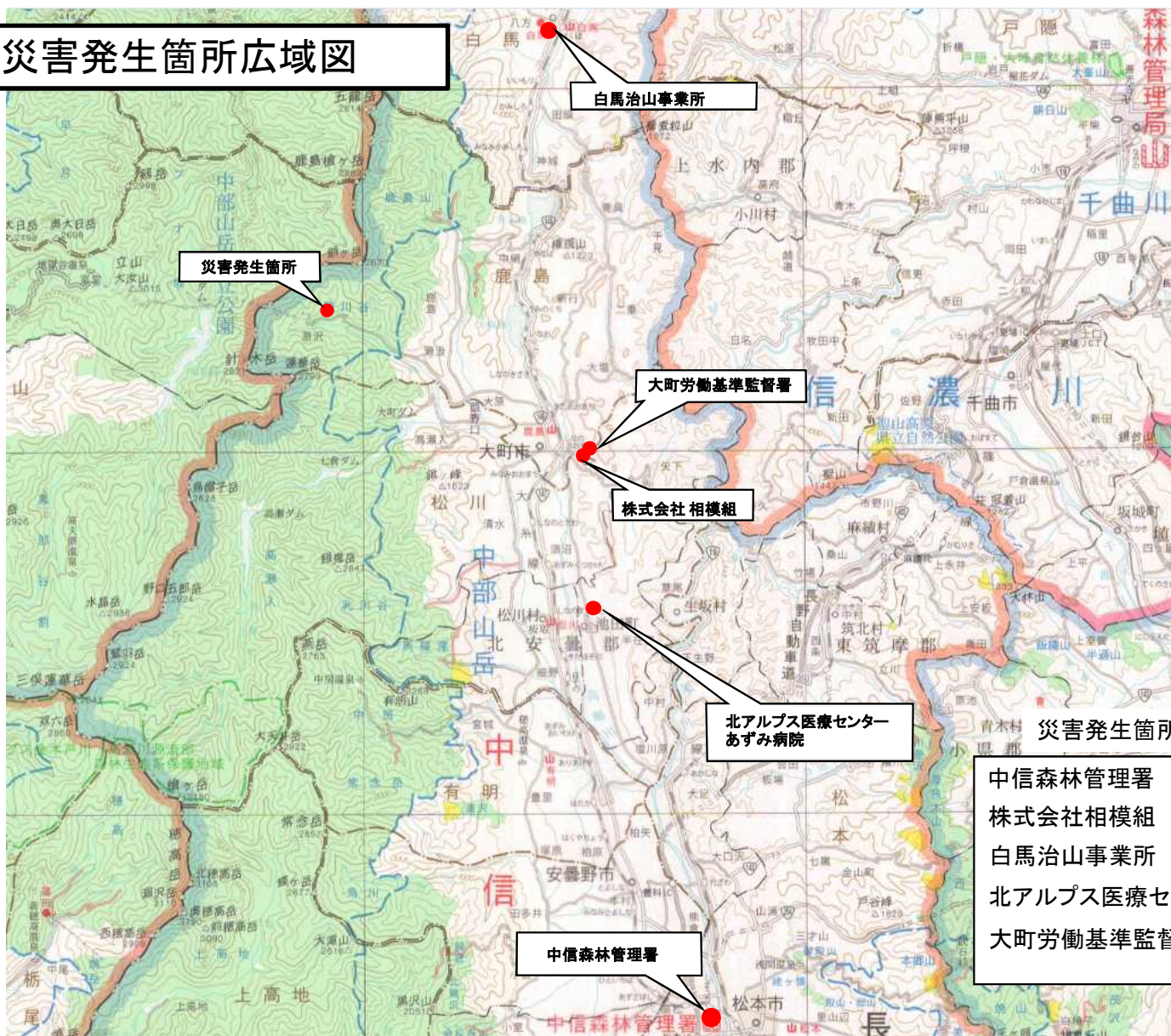


請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日以上)

1 署 等 名	中信森林管理署
2 事業の種類	請負事業 (治山事業)
3 災害発生日時等	令和元年7月26日(金) 15時05分頃発生 怪我の程度: 右基節骨開放骨折、伸筋腱断裂、腱鞘断裂 休業見込み: 全治3ヶ月の見込み
4 災害発生場所	長野県大町市扇沢 籠川谷国有林523林班
5 契約相手方	株式会社 相模組
6 事業実行事業体	同 上 (一次下請 : (有)上手屋建設)
7 被災者年齢等	年齢: 46 歳 性別: 男 2の事業の経験年数: 18年 雇用区分: 常雇 社会保険等加入状況: 労災、雇用、健康、厚生、建退共
8 従事作業	資材置場整理
9 災害概況	<p>当日被災者は、8時00分に現場代理人、同僚3名(一次下請)と作業手順の確認、安全ミーティングを実施した後、8時15分より丸太残存型枠組立作業に従事し14時50分頃作業を終えたことから、同僚AとBは丸太残存型枠の片付け、同僚C(バックホウオペレーター)と現場内資材置場で生コン受け用鉄製箱(通称: 船「以下、「船」という。))に溜まった雨水をバックホウで吊り上げて排水する作業に従事した。</p> <p>バックホウバケット部フックにワイヤーロープを掛けるため、声でバケット昇降の誘導合図を行い、バケットを停止させた後、左手でワイヤー(L: 4m)を掛けようとしたが、バケットの停止位置が少し高く、そのままではフックに手が届かずワイヤーを掛けることができなかったことから、船に右手(革手袋着用)を乗せ、伸び上がるようして再度バケット部フックにワイヤーを掛けようとしたところ、バケットが下がりバケットと船の間に右手人差し指を挟まれ受傷した。</p> <p>直ちに、近くにいた作業員A(一次下請主任技術者)が駆けつけ、15時07分頃救急車を要請し現場代理人へ災害発生を報告、15時30分頃救急車が到着し、救急隊員がドクターヘリを要請する事態となったが、医師の判断により北アルプス医療センターあずみ病院に搬送、16時30分頃病院に到着後、処置を行った。</p>
10 その他特記すべき事項	7月29日(月) 災害発生箇所にて災害原因調査及び現地安全対策会議を実施。 同 日 社内安全対策会議を実施。

災害発生箇所広域図

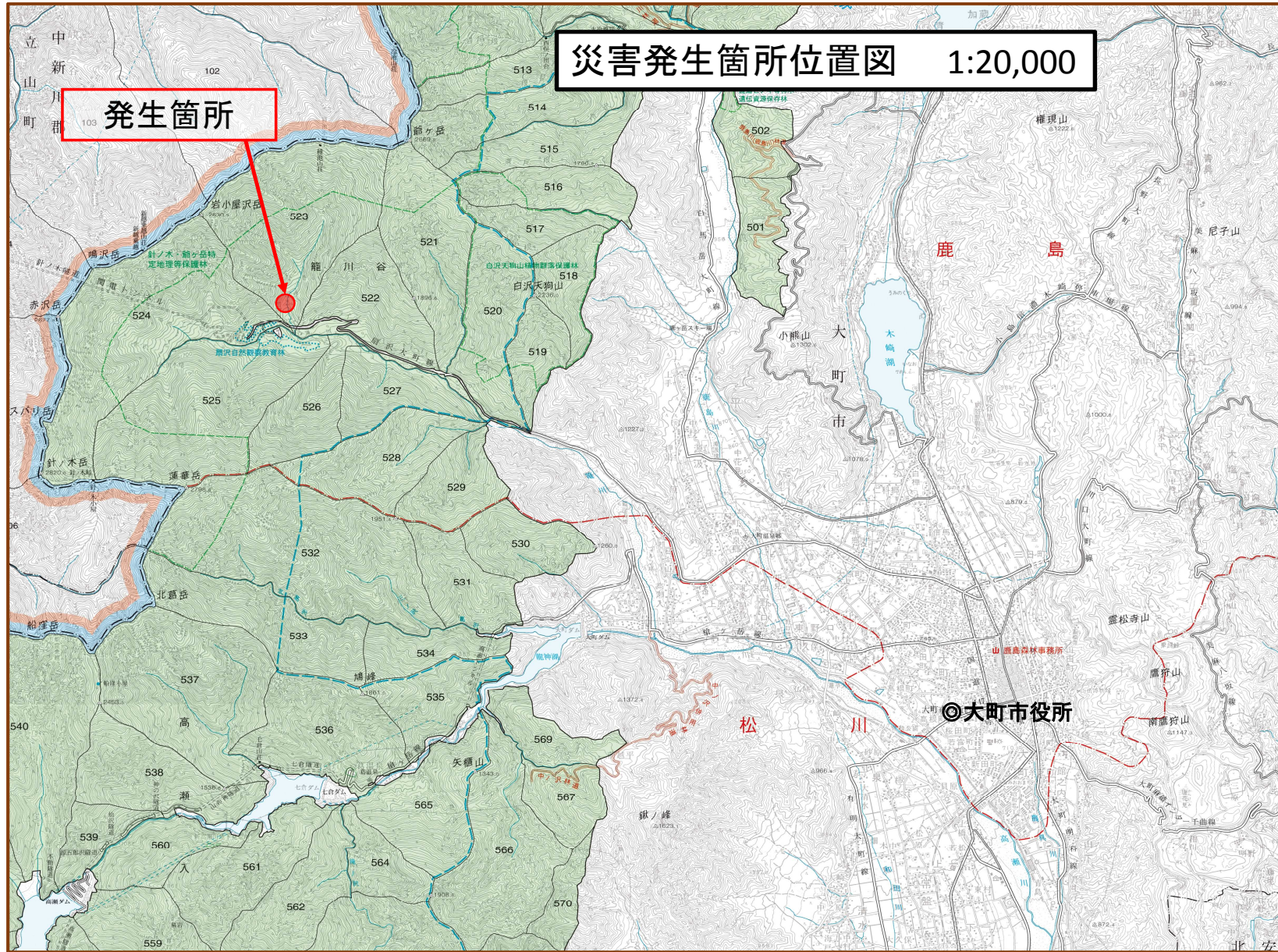


災害発生箇所からの距離

中信森林管理署	47.1km
株式会社相模組	17km
白馬治山事業所	34km
北アルプス医療センターあずみ病院	23.2km
大町労働基準監督署	14.8km

災害発生箇所位置図 1:20,000

発生箇所



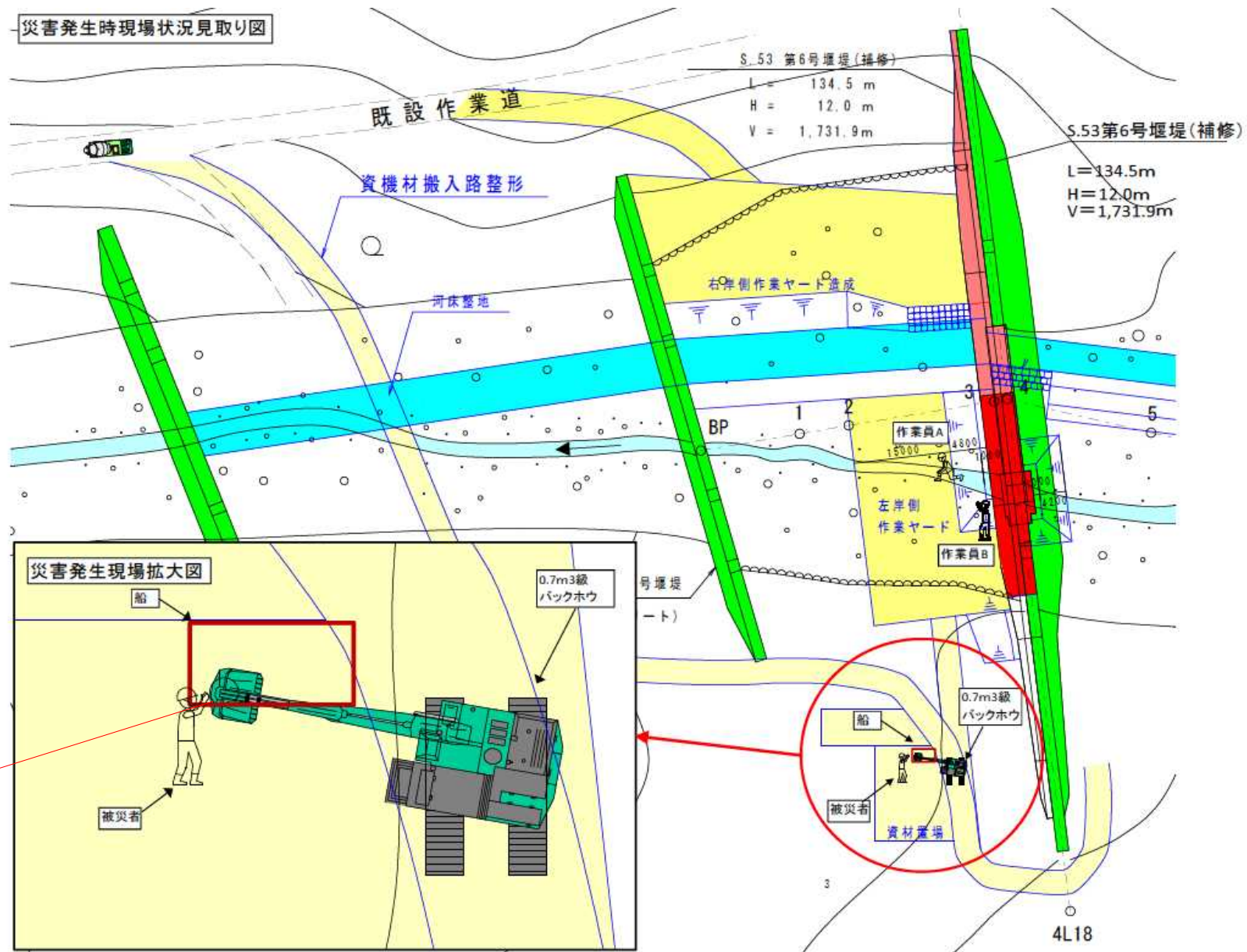


手を掛けた状況



被災状況

災害発生時現場状況見取り図



作業全景



合図中 側面



合図中 後方



船に右手を置いてフックへワイヤーを掛ける状況



オペレーターからはバケットで隠れて右手の状況が見えない



被災状況

